

平成29年度 生活文化研究所 活動報告

1 『共同研究』対象研究【7件】

○ 浜田広介研究

代表 国語国文学科 教授 千葉 正昭

○ 学習院本(旧上杉家蔵本)を中心とした『太平記』諸本の書誌的研究

代表 国語国文学科 教授 佐々木 紀一

○ 「公共図書館と点字図書館の連携」に関する実態調査

代表 国語国文学科 准教授 新藤 透

○ 市立米沢図書館所蔵『幼幼精義』の基礎的研究(2)

—— 米沢藩における西洋医学の受容と展開 ——

代表 日本史学科 教授 小林 文雄

○ 公立女子短期大学設立過程の比較研究

代表 日本史学科 教授 布施 賢治

○ 製造機械の省力化を果たしている企業における人材活用

代表 社会情報学科 准教授 松下 幸生

○ 探索的学習による地域研究手法と論点の整理

—— 「食と農の地元学」発信に向けて(1) ——

代表 社会情報学科 講師 中川 恵

2 平成28年度共同研究の成果報告会

開催時期 平成29年7月13日(木) 16:30～18:00

発表時間等 発表と質疑を合わせて、1グループ15分程度

発表件数 5グループ

聴講者数 学外者 2名

報道関係者 1社(山新)

教職員 20名



山形県立米沢女子短期大学 生活文化研究所

平成28年度 共同研究 成果報告会

日時 平成29年7月13日(木)
16:30～18:00

参加
無料

場所 山形県立米沢女子短期大学 C201教室
住所 米沢市通町6丁目15-1

【プログラム】

- 開会挨拶 生活文化研究所長 (16:30～16:35)
- 1 幕末・明治期における藩政・地域社会の連続性について (16:35～16:50)
一仙台藩・宮城県における武士・士族の動向について、
軍政改革・藩論形成・剣術・育英事業を事例として—
研究者代表 日本史学科 教授 布施 賢治
- 2 公立女子短期大学設立過程の比較研究 (16:50～17:05)
研究者代表 日本史学科 教授 布施 賢治
- 3 近世中後期藩政改革における国益思想の源流と系譜 (17:05～17:20)
研究者代表 日本史学科 准教授 原 淳一郎
- 4 市立米沢図書館本を中心とした『太平記』諸本の研究 (17:20～17:35)
研究者代表 国語国文学科 教授 佐々木 紀一
- 5 市立米沢図書館所蔵『幼幼精義』の基礎的研究 (17:35～17:50)
研究者代表 日本史学科 教授 小林 文雄

■ 閉会

【申込み・問合せ】

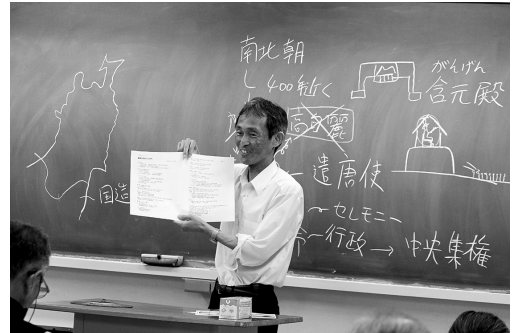
生活文化研究所事務局(附属図書館) TEL:0238-22-7334 / E-mail: tosho@yone.ac.jp

多くの方のご来場をお待ちしております。

3 公開講座

① 古代の東北地方を探る

講 師：日本史学科 教 授 吉田 歓
日 時：平成29年5月12日、19日、26日(金)
18:30～20:00〔3回〕
会 場：本学
対 象：中学生以上
参加者：36名(延べ80名)



② 小説の世界を愉しもう

講 師：国語国文学科 教 授 千葉 正昭
国語国文学科 教 授 馬場 重行
英語英文学科 准教授 渡邊真由美
日 時：平成29年5月25日、
6月1日、8日、15日(木)
18:00～19:30〔4回〕
会 場：本学
対 象：高校生以上
参加者：28名(延べ66名)



③ ジブリ世界に生きるひとびと

講 師：国語国文学科 教 授 高橋 永行
社会情報学科 教 授 小池 隆太
日本史学科 准教授 原 淳一郎
日 時：平成29年6月30日、7月7日、14日(金)
18:30～20:00〔3回〕
会 場：本学
対 象：高校生以上
参加者：59名(延べ125名)



4 米沢市児童会館との共催事業

○「英語で遊ぼう」～みんなで楽しく英語でゲーム～

講 師：英語英文学科 講師 マーニ・タヴァコリ
英語英文学科の学生3名がボランティアとして参加
日 時：平成29年8月2日、3日、4日
10:00～11:30〔3日間〕
会 場：米沢市児童会館
参加者：8名(延べ23名)
対象者：小学1～6年生(市内小学生)



5 『いいで子ども大学』

日 時：平成29年8月7日、8日、9日 [3日間]

会 場：本法人(8/7)・飯豊町内

参加者：36名

対象者：小学3～6年生(飯豊町内)

内 容：本学学生(8名)・栄養大学生(4名)が教育ボランティアとして参加。
3日間を通しての講話等の活動を行った。



6 学園都市推進協議会関係

① 米沢のよさを知るバスツアー

開催日：平成29年5月13日(土)、14日(日)

内 容：新たに米沢で生活を始めた学生に米沢の歴史や文化に触れることで米沢のよさを知ってもらい、また、学生間の交流を図りながら新生活に早く慣れてもらうことと卒業後の米沢定住促進を図る。

参加者：米短 31名、栄養大 12名

② セカンドホーム事業

日 時：平成29年6月～7月の希望日

内 容：学生が2～3人で一組となり、市民の家庭を訪問し夕食を共にしながら歓談することで、市民と学生との交流のきっかけとする。

参加者：米短11名、栄養大51名、山大55名、 計117名が参加

③ 米沢市民カレッジ ― 栄養大編 ―

講義題：「脳と体の健康アップ～軽い運動で心も体も健やかに～」

日 時：平成29年12月2日(土) 10:30～12:00

場 所：ナセBA 体験学習室

講 師：健康栄養学科 准教授 加藤 守匡

参加者：28名



④ 平成29年度支援協力金(米短分)

- ・申請6件、決定6件 一般枠(5万円) 4件、特別枠(10万) 2件 合計40万円
(参考)栄養大 一般枠 2件、特別枠 0件 合計10万円

【内訳】※申請順

○一般枠(4件)

国語国文学科 教 授 佐々木紀一
日本史学科 教 授 吉田 勲
社会情報学科 准教授 西川 友子
社会情報学科 講 師 中川 恵

○特別枠(2件)

国語国文学科 教 授 千葉 正昭
国語国文学科 准教授 新藤 透

⑤ コミュニティ誌『ザワワ』

- ・年4回発行(はる号、なつ号、あき号、ふゆ号発行)、学生及び教職員に配付

⑥ 会議等

- ・学園都市協議会総会・講演会 平成29年6月26日(月)
- ・地域と大学との懇談会 平成30年2月26日(月)
- ・学園都市協議会ワーキング委員会
平成29年5月8日、9月27日、1月30日 計3回開催

7 生活文化研究所報告 第45号の発行

論文、調査報告、史料紹介等 計17編

平成30年3月発行

8 その他

① 松川こども大学

講 師：国語国文学科 教 授 馬場 重行

日 時：平成29年8月4日（金） 10：30～12：00

会 場：本学

参加者：松川小児童 47名

内 容：馬場先生による講義「ものがたりをたのしもう」&「ものがたりをつくろう」
国語国文学科の学生がボランティアとして12名参加



② 講師派遣実績（兼業含む）

件 数：19件

延べ数：21回